



滋賀県放課後児童クラブ実態調査へのご協力をお願い

(補助員用調査)

日頃から本県の児童福祉行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、放課後児童クラブの利用児童数や職場環境の状況、また放課後児童支援員等として働くことへの不安や職場等に望むことなど、幅広く実態を調査・分析し、今後の効果的な放課後児童クラブの質の向上の取組につなげることを目的として、放課後児童クラブにお勤めの方にアンケートを実施することといたしました。

皆様にはお忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願いいたします。

令和3年(2021年)6月

滋賀県健康医療福祉部 子ども・青少年局

ご記入にあたってのお願い

1. 回答は、本年5月1日現在の状況をご記入ください。
2. この調査は無記名で行い、調査票に記入された内容は統計的に処理し、個人が特定できる公表はいたしません。どうぞありのままをお答えください。
3. 回答は問1から順に、質問ごとに用意した答えの中から、あなたの考えに近いものの番号に○印をつけてください。質問によっては具体的に数字等をご記入いただく場合があります。また、回答で「その他」を選ばれた場合は、その内容をカッコ内にできるだけ具体的にご記入ください。
4. 回答については、①調査票にご記入いただき、同封の返信用封筒(切手不要)に入れてご投函いただく方法と②インターネットを利用して「しがネット受付サービス」で回答する方法の2通りあります。どちらの方法で回答いただく場合でも6月30日(水)までに、ご投函もしくはしがネット受付サービスで回答くださいますようお願いいたします。

(調査に関する問い合わせ先)

滋賀県健康医療福祉部 子ども・青少年局 子育て支援室 子育て支援係

電話 077-528-3553

しがネット受付サービスのURLおよびQRコード

https://s-kantan.jp/pref-shiga-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=9820



次の質問に順番に、お答えください。

問1 あなたご自身のことについておうかがいします。

①年代	1 20歳代以下 2 30歳代 3 40歳代 4 50歳代 5 60歳代以上
②性別	1 男性 2 女性 3 その他
③放課後児童支援員 認定資格研修の 研修修了予定年月 および受験資格	<p>修了予定年月 → 平成・令和（ ）年（ ）月</p> <p>受験資格 →</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 保育士の資格を有する者 2 社会福祉士の資格を有する者 3 学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）の規定による高等学校（旧中等学校令（昭和十八年勅令第三十六号）による中等学校を含む。）若しくは中等教育学校を卒業した者、同法第九十条第二項の規定により大学への入学を認められた者若しくは通常の課程による十二年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）又は文部科学大臣がこれと同等以上の資格を有すると認定した者（第九号において「高等学校卒業者等」という。）であって、二年以上児童福祉事業に従事したもの 4 教育職員免許法（昭和二十四年法律第四百四十七号）第四条に規定する免許状を有する者 5 学校教育法の規定による大学（旧大学令（大正七年勅令第三百八十八号）による大学を含む。）において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学を専修する学科又はこれらに相当する課程を修めて卒業した者（当該学科又は当該課程を修めて同法の規定による専門職大学の前期課程を修了した者を含む。） 6 学校教育法の規定による大学において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学を専修する学科又はこれらに相当する課程において優秀な成績で単位を修得したことにより、同法第百二条第二項の規定により大学院への入学が認められた者 7 学校教育法の規定による大学院において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学を専攻する研究科又はこれらに相当する課程を修めて卒業した者 8 外国の大学において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学を専修する学科又はこれらに相当する課程を修めて卒業した者 9 高等学校卒業者等であり、かつ、二年以上放課後児童健全育成事業に類似する事業に従事した者であって、市町村長が適当と認めたもの 10 五年以上放課後児童健全育成事業に従事した者であって、市町村長が適当と認めたもの

④現在の住所地	() 都・道・府・県 () 市・町・村
⑤家計の主たる生計者	1 ご自身 2 配偶者 3 親 4 子ども 5 その他 ()

問2 あなたは今後、放課後児童支援員になろうと思いますか。(○はひとつ)

1 はい → 問3へ	2 いいえ → 問4へ
------------	-------------

問3 放課後児童支援員になろうと思う理由は何ですか。(○はいくつでも)

1 子どもが好きだから	2 支援員に興味があるから
3 憧れの職業だから	4 身近な職業だから
5 親や家族に勧められたから	6 子育てに役立つと思うから
7 得意なことを活かせると思うから	8 人のため、社会貢献できる職業だから
9 自分の性格に合っているから	10 身近に支援員がいるから
11 処遇(給料)がよくなるから	12 その他 ()

→次は問5へお進みください。

問4 放課後児童支援員になろうと思わない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1 出産・子育て・家事・介護など家庭との両立が難しい
2 本人の健康面や体力面に不安がある
3 家族の健康問題や介護のため
4 家族の理解が得られない
5 近い将来結婚、出産を控えている
6 他の職種への興味・関心
7 自分の適性、能力への不安
8 責任の重さ、命を預かることへの不安
9 希望の給料の施設がない
10 希望の雇用形態の施設がない
11 希望の勤務時間の施設がない
12 時間外勤務が多い
13 休暇が取れない、取りづらい
14 自宅から遠い
15 子どもを預けることができない
16 仕事量が多く、身体的な負担が大きい
17 職場の人間関係に不安がある
18 保護者との関係構築に不安がある
19 放課後児童支援員に抱いていた理想と現実が違っていた
20 その他 ()

問5 あなたが補助員として働いた就業年数は、通算で何年ですか。(○はひとつ)

1	1年未満	2	1～2年未満
3	2～3年未満	4	3～5年未満
5	5～10年未満	6	10年以上

(注) 就業年数には、産休、育休、長期研修等の期間を含みます。

問6 あなたが現在、取得・修了している資格等がありますか。(○はいくつでも)

1	保育士資格	2	幼稚園教諭免許
3	小学校教諭免許	4	中学校・高校教諭免許
5	社会福祉士・介護福祉士	6	子育て支援員研修修了
7	その他 ()	8	なし

現在の就業先の状況についておたずねします。

問7 現在の就業先の施設の設置・運営主体についてお答えください。(○はひとつ)

1	公設公営	2	公設民営	3	民設民営
---	------	---	------	---	------

問8 現在の就業先の市町名をご記入ください。

() 市・町

問9 現在の就業先での勤続年数は何年ですか。(○はひとつ)

1	1年未満	2	1～2年未満
3	2～3年未満	4	3～5年未満
5	5～10年未満	6	10年以上

問10 現在の雇用形態についてお答えください。(○はひとつ)

1	正職員 (短時間除く)	2	短時間正職員
3	パート・アルバイト	4	嘱託
5	派遣社員	6	その他 ()

問11 昨年度(令和2年度)の時間外勤務を含めた、1週あたりの平均的な労働時間は何時間ですか。(○はひとつ)

1	週10時間未満	2	週10時間～20時間未満
3	週20時間～30時間未満	4	週30時間～40時間未満
5	週40時間～50時間未満	6	週50時間以上

問16 現在の給与について、おうかがいします。

①現在の給与の算定方法についてお答えください。(○はひとつ)

1 月給制	2 時給制	3 その他 ()
-------	-------	-----------

②現在の給与について年収ベース(総支給額)でお答えください。(○はひとつ)

1 103万円未満	2 103万円～200万円未満
3 200万円～300万円未満	4 300万円～400万円未満
5 400万円～500万円未満	6 500万円～600万円未満
7 600万円以上	

問17 現在の給与は、勤務内容に比べ、どのように感じていますか。(○はひとつ)

1 高いと思う → 問19へ	2 やや高いと思う → 問19へ
3 妥当だと思う → 問19へ	4 やや安いと思う → 問18へ
5 安いと思う → 問18へ	6 わからない → 問19へ

問18 問17で「4 やや安いと思う」「5 安いと思う」と答えた方におうかがいします。

①そのように回答された最も大きな理由は次のうちどれですか。(○はひとつ)

1 仕事の量が多い	2 職務内容のレベルが高い
3 責任が重い	4 勤務時間が長い
5 保護者の対応が大変	6 体力的にきつい
7 生計を維持するのに足りない	8 その他 ()

②現在の給与(月額)に、あといくら上乗せがあれば妥当だと考えますか。金額をご記入ください。

() 円/月

問19 現在の労働条件や労働環境について、特に不満に感じていることは何ですか。(○は3つまで)

1 給与	2 勤務時間が長い
3 勤務時間が短い	4 仕事内容
5 雇用形態	6 休日・休暇取得
7 年度途中で長期休暇・退職ができない	8 勤務施設の環境
9 通勤時間	10 仕事の責任の重さ
11 事故への不安	12 職場内の人間関係
13 職場内に相談相手がいない	14 教育・研修体制
15 勤務先で将来への展望が見えない	16 勤務先の理念・方針
17 保護者への対応	18 その他 ()
19 特に不満はない	

問20 問19で回答したような仕事での悩みの相談相手はどなたですか。(〇は3つまで)

1 職場の上司	2 職場の同僚
3 職場の人事担当者	4 産業医
5 行政等の相談窓口	6 家族・親族
7 友人・知人	8 その他 ()
9 相談していない・相談先がない	

問21 あなたが補助員として働いてこられた中で、やりがいに感じることは何ですか。(〇は主なもの3つまで)

1 自己実現が得られている	2 信頼できる仲間ができた
3 社会の役に立っている	4 子どもの育ちに関わることができる
5 自分の子育ての役に立った	6 収入が得られている
7 その他 ()	8 特にない

問22 あなたは、現在放課後児童クラブの現場で対応が難しいと感じていること(悩み)は何ですか。

(〇はいくつでも)

1 保護者への対応	2 障がい児への対応
3 配慮が必要な児童への対応	4 衛生管理
5 体力的に子どもと一緒に活動	6 防災・防犯対策
7 事故発生時の対応	8 学校・地域との連携
9 その他 ()	

問 23 あなたは自己研鑽のため、①現在取り組んでいること、②今後取り組みたいことは何ですか。
(○はいくつでも)

① 現在取り組んでいること

- | | |
|---|-------------------------|
| 1 | 自施設内の研修への参加 |
| 2 | 他の施設の研修への参加 |
| 3 | 自治体や関連団体等が行う研修や講演会等への参加 |
| 4 | 先進的な取組を行う他の施設への見学 |
| 5 | 専門書等での自主的な勉強 |
| 6 | キャリアアップ、昇進 |
| 7 | その他 () |
| 8 | 特にない |

② 今後取り組みたいこと

- | | |
|---|-------------------------|
| 1 | 自施設内の研修への参加 |
| 2 | 他の施設の研修への参加 |
| 3 | 自治体や関連団体等が行う研修や講演会等への参加 |
| 4 | 先進的な取組を行う他の施設への見学 |
| 5 | 専門書等での自主的な勉強 |
| 6 | キャリアアップ、昇進 |
| 7 | その他 () |
| 8 | 特にない |

問24 問23「①現在取り組んでいること」で「8 特にない」を選んだ方のみお答えください。現在、取り組んでいない理由は何ですか。(○はいくつでも) (それ以外の方は、問25へお進みください)

- | | | | |
|---|-------------------|---|------------------|
| 1 | 業務が忙しくて時間がない | 2 | 指導や研修をしてくれる人がいない |
| 3 | どんな研修等があるのかわからない | 4 | 自分には必要ない |
| 5 | 研修参加時に代替職員が確保できない | 6 | その他 () |

問25 勤務先でパソコン等の情報通信技術(ICT)を使用して、すでに作業している事務をお答えください。
(○はいくつでも)

- | | | | |
|----|-------------------|----|--------------|
| 1 | 財務会計(集金)管理 | 2 | 職員会議記録の作成 |
| 3 | 行事計画の作成 | 4 | 配布物の作成 |
| 5 | 子どもの健康管理票の作成 | 6 | 活動計画・記録の作成 |
| 7 | 子どもの入退出管理 | 8 | 職員の勤務状況管理 |
| 9 | 給与計算 | 10 | 保護者への一斉配信メール |
| 11 | 施設のホームページ作成 | 12 | その他 () |
| 13 | パソコン等は未導入で作業していない | | |

問26 勤務先でパソコン等の情報通信技術(ICT)を使用して、今後作業したい事務をお答えください。

(○はいくつでも)

1 財務会計(集金)管理	2 職員会議記録の作成
3 行事計画の作成	4 配布物の作成
5 子どもの健康管理票の作成	6 活動計画・記録の作成
7 子どもの入退出管理	8 職員の勤務状況管理
9 給与計算	10 保護者への一斉配信メール
11 施設のホームページ作成	12 その他()

問27 補助員として働くためには、何が重要だと思われますか。下記の選択肢から特に重要だと思うことを第1位から第5位までお選びいただき、番号をご記入ください。(回答はひとつずつ)

第1位		第2位		第3位		第4位		第5位	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

1 子どもへの愛情	2 生計の見通しが立つ賃金
3 プライベートとの両立	4 家族の協力
5 上司の理解	6 仕事の量
7 余裕のある人員	8 子育て中の職員への配慮
9 福利厚生	10 相談できる相手
11 仕事に対するやりがい	12 職場の人間関係
13 保護者との人間関係	14 キャリアについての展望
15 教育・研修の体制	16 業務の効率化
17 放課後児童クラブに関する知識	18 放課後児童クラブの理念・方針
19 健康・体力	20 適性・能力
21 職場への通勤のしやすさ	

問28 今後の就業意向について、あなたの考えにもっとも近いものをお答えください。(○はひとつ)

1 現在の施設で補助員として働き続けたい → 問29へ
2 現在の施設で放課後児童支援員として働き続けたい → 問29へ
3 他施設で補助員として働き続けたい → 問30へ
4 他施設で放課後児童支援員として働き続けたい → 問30へ
5 放課後児童クラブ以外の職場で働きたい → 問30へ
6 仕事はしない → 問30へ
7 未定 → 問31へ

問29 問28で「1 現在の施設で補助員として働きたい」、「2 現在の施設で放課後児童支援員として働きたい」と回答した方におうかがいします。

現在の施設で働きたい理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | |
|--------------------------------|
| 1 福利厚生が充実している |
| 2 子育て中の職員への配慮がある |
| 3 通勤が便利 |
| 4 職場の人間関係がよい |
| 5 勤務時間が希望に合っている |
| 6 休暇が取りやすい |
| 7 給与が希望に合っている |
| 8 時間外勤務を軽減する体制がある |
| 9 事故予防や安全対策が充実している |
| 10 人員配置が充実している |
| 11 メンタル面でのケアが充実している |
| 12 教育・研修体制が充実している |
| 13 キャリアアップの機会がある |
| 14 仕事に関する相談支援体制が充実している |
| 15 定年後も働ける仕組みがある |
| 16 放課後児童クラブの理念・方針が自分の考えと一致している |
| 17 保護者との関係が良好である |
| 18 その他 () |

→次は、問 31 へお進みください。

問30 問28で「3 他施設で補助員として働きたい」、「4 他施設で放課後児童支援員として働きたい」、「5 放課後児童クラブ以外の職場で働きたい」、「6 仕事はしない」と回答した方におうかがいします。

その理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | |
|--------------------------------|
| 1 出産・子育て・家事・介護など家庭との両立が難しい |
| 2 本人の健康面や体方面に不安がある |
| 3 家族の健康問題や介護のため |
| 4 家族の理解が得られない |
| 5 近い将来結婚、出産を控えている |
| 6 急いで仕事に就く必要がない |
| 7 補助員以外の他の職種への興味・関心 |
| 8 他施設への興味 |
| 9 自分の適性、能力への不安 |
| 10 責任の重さ、命を預かることへの不安 |
| 11 給料に不満 |
| 12 雇用形態に不満 |
| 13 勤務時間に不満 |
| 14 時間外勤務が多い |
| 15 休暇が取れない、取りづらい |
| 16 自宅から遠い |
| 17 子どもを預けることができない |
| 18 仕事量が多く、身体的な負担が大きい |
| 19 職場の人間関係がよくない |
| 20 保護者との関係がよくない |
| 21 教育・研修体制が充実していない |
| 22 キャリアアップの機会がない |
| 23 雇用期間が満了するため |
| 24 定年退職のため |
| 25 放課後児童クラブの理念・方針が自分の考えと合わないため |
| 26 放課後児童クラブに抱いていた理想と現実が違っていた |
| 27 その他 () |

問31 現在の就業先以外で、過去に子どもに関する仕事をされたことがありますか。(〇はひとつ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 ある → 問32へ | 2 ない → 問42へ |
|-------------|-------------|

問 32～問 41 は、問 31 で「1 ある」と回答された方（これまでに勤務先（子どもに関する仕事に限る）を退職した経験がある方）におうかがいします。

問32 直近に退職された勤務先は、下記のいずれにあたりますか。(○はひとつ)

- 1 放課後児童クラブ
- 2 保育所
- 3 認定こども園
- 4 地域型保育事業所（家庭的保育事業所、小規模保育事業所、事業所内保育事業所）
- 5 認可外保育施設
- 6 幼稚園
- 7 地域子育て支援拠点等市町村の子育て関連施設
- 8 乳児院、児童養護施設、障害者施設
- 9 小学校教諭
- 10 中学校教諭
- 11 高校教諭
- 12 児童館
- 13 放課後子供教室
- 14 その他（)

問33 直近に退職された勤務先を退職された理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 出産・育児のため
- 2 結婚のため
- 3 本人の健康問題のため
- 4 家族の健康問題・介護のため
- 5 通勤が困難なため
- 6 他施設への興味
- 7 他分野（子どもに関する分野以外）への興味
- 8 職場の人間関係
- 9 時間外勤務が多いため
- 10 休暇が取れない、取りづらいため
- 11 給与に不満があるため
- 12 身体的な負担が大きい
- 13 責任の重さ・事故への不安があるため
- 14 教育・研修体制が充実していないため
- 15 キャリアアップの機会がないため
- 16 雇用期間が満了するため
- 17 定年退職のため
- 18 施設の理念・方針が自分の考えと合わなかった
- 19 子どもに関する仕事に向いていないと感じたため
- 20 保護者との関係がよくないため
- 21 子どもに関する仕事に抱いていた理想と現実が違っていた
- 22 その他（)

問34 直近の退職から現在の勤務先に就業するまでの期間はどれくらいでしたか。(○はひとつ)

1	ブランクなし → 問35へ	2	1年未満 → 問35へ
3	1～2年未満 → 問34-1へ	4	2～3年未満 → 問34-1へ
5	3～5年未満 → 問34-1へ	6	5年以上 → 問34-1へ

問34-1 再就職までの期間が1年以上あった方におうかがいします。(それ以外の方は問35へお進みください。)再就職された最も大きな理由は何ですか。(○はひとつ)

1	収入を得る必要が生じた	2	知識や技術を活かしたい
3	社会に出て仕事がしたい	4	生きがいを持ちたい
5	子育てに目途がついた	6	空いている時間を有効に使いたい
7	その他 ()		

問35 現在の勤務先を選んだ理由は何ですか。(○はいくつでも)

1	福利厚生が充実している
2	子育て中の職員への配慮がある
3	通勤が便利
4	職場の人間関係がよい
5	勤務時間が希望に合っている
6	休暇が取りやすい
7	給与が希望にあっている
8	時間外勤務を軽減する体制がある
9	事故防止や安全対策が充実している
10	支援員や補助員の配置が充実している
11	メンタル面でのケアが充実している
12	教育・研修体制が充実している
13	キャリアアップの機会がある
14	仕事に関する相談支援体制が充実している
15	定年後も働ける仕組みがある
16	放課後児童クラブの理念、方針が自分の考えと一致している
17	保護者との関係が良好である
18	過去に働いたことがある職場だから
19	その他 ()

問36 現在の勤務先を探す際に重視した条件は何ですか。第1位から第3位まで、下記の選択肢の番号をご記入ください。(回答はひとつずつ)

第1位		第2位		第3位	
-----	--	-----	--	-----	--

1 賃金	2 雇用形態
3 勤務地・通勤時間	4 労働時間
5 休暇の取りやすさ	6 放課後児童クラブの方針

問37 現在の勤務先を探す際に利用した媒体等は何でしたか。(〇はいくつでも)

1 ハローワーク	2 民間の職業紹介所
3 施設のホームページ	4 求人広告・求人情報誌
5 施設の就職説明会	6 友人・知人による紹介
7 出身学校・先生による紹介	8 過去に勤務していた職場による紹介
9 派遣会社からの派遣	10 その他 ()

問38 その中で、現在の勤務先への就職に実際に結び付いた媒体等は何でしたか。(〇は主なものひとつ)

1 ハローワーク	2 民間の職業紹介所
3 施設のホームページ	4 求人広告・求人情報誌
5 施設の就職説明会	6 友人・知人による紹介
7 出身学校・先生による紹介	8 過去に勤務していた職場による紹介
9 派遣会社からの派遣	10 その他 ()

問39 現在の勤務先への求職の際に①希望した雇用形態と②実際に採用された雇用形態をお答えください。

①希望した雇用形態 (〇はひとつ)

1 正職員 (短時間除く)	2 短時間正職員
3 パート・アルバイト	4 嘱託
5 派遣社員	6 その他 ()

②実際に採用された雇用形態 (〇はひとつ)

1 正職員 (短時間除く)	2 短時間正職員
3 パート・アルバイト	4 嘱託
5 派遣社員	6 その他 ()

問40 現在の勤務先への求職の際に希望した労働時間と、実際に採用された際の労働時間をそれぞれ、1週間あたりの時間数を数字でご記入ください。

求職の際に希望した 労働時間	() 時間/週
実際に採用された際の 労働時間	() 時間/週

問41 現在の勤務先への求職の際に希望した給与水準と、実際に採用された際の給与水準をそれぞれ、およその年収(総収入)ベースで金額をご記入ください。

求職の際に希望した 給与水準	() 円/年
実際に採用された際の 給与水準	() 円/年

問42 すべての方に、おうかがいします。

補助員としての就労や労働環境について感じておられることがあれば、ご自由にご記入ください。

--

ご協力ありがとうございました。
調査票は同封の返信用封筒(切手不要)に入れご返送ください。